

労務安全衛生管理夏季講座のご案内

主催：公益社団法人 神奈川労務安全衛生協会

TEL 045-662-5965 FAX 045-201-7122

後援：神奈川労働局

いろいろな業種・事業場の方々と

労務安全衛生について意見交換をしてみませんか？

この夏季講座は長年にわたり、事業場の人事労務関係者、安全・衛生管理者、産業医及び産業保健従事者が参加のもと、労務安全衛生に関するその時々ホットな話題を取り上げ、いろいろな業種・事業場の方々と意見交換を行い、今後の業務に活かしていただく場として開催してきました。

今年度は、午前の部は参加者全員を対象に神奈川労働局による「行政運営方針」説明、(株)浜銀総合研究所講師による「働き方改革関連法案とその対応(仮称)」についての講演会を開催いたします。

午後の部は「日本の未来へ～外国人との共生」「若者のメンタルヘルスを考える」「働き方改革における安全衛生担当者の役割」をテーマに開催いたします。

人事労務関係者、安全・衛生管理者、産業医及び産業保健従事者など多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

日 時 2019年7月18日(木) 10:00～17:00

会 場 ホテル横浜ガーデン

横浜市中区山下町254 TEL 045-641-1311

◎JR根岸線「関内駅」下車<南口>より徒歩3分

地下鉄「関内駅」下車<横浜スタジアム方面出口>より徒歩4分

地図は、参加券に明示します。

会 費 一般5,000円、ただし、協会会員は4,000円

<ともに資料代・昼食代・消費税込>

分 科 会

〔第1分科会〕

「日本の未来へ～外国人との共生」

ご存知のとおり、昨今の労働力不足を背景に2018年12月に成立した改正入管法（出入国管理及び難民認定法）が今年4月に施行され、14業種の仕事が外国人に対して門戸が開かれることとなりました。

今後 各企業・事業場においても外国人労働者への対応は避けて通れない大きな課題であると思われます。

このような中、今年の第1分科会は、「日本の未来へ～外国人との共生」と題し、外国人労働力の現状に対する理解と、受け入れにあたっての課題や対応について取り上げることといたしました。

講師は、企業の経営者として永年海外勤務され、現在エコロジー促進事業協同組合の会長をなされている高野東彦氏をお招きし、幅広く豊富な経験から外国人労働力を分析し、日常から将来にわたっての課題や対応についての講演をしていただきます。

また同組合は、現在多くの外国人労働者を受入れ、企業への派遣を行っております。

外国人技能実習生制度、特定技能の内容や効果的にこの制度を利用するためのポイントを具体的に解説していただくことで、関係管理職・人事・労務・教育担当のへのよきアドバイスとなると考えております。この機会に是非多くの方にご参加いただけることを願っています。

座 長 株式会社 東芝 横浜事業所

山田 貴之

<講 演>

テーマ： 「日本の未来へ～外国人との共生」

エコロジー促進事業協同組合 会長 高野 東彦 氏

<グループ討議>

グループリーダー

広報部会・労務部会委員

〔第2分科会〕

「若者のメンタルヘルスを考える」

うつ病をはじめとするメンタルヘルス不調は、仕事の負担や人間関係といった職業性ストレスが影響していることは周知されていますが、精神疾患が10代から20代半ばに多く発症していることが知られています。近年行われた調査では、若年労働者のメンタルヘルス不調者の特徴として、職場への適応に関する問題や偏った性格・人格といった個人的要因、発達障害や統合失調症といった精神障害との関連性が強く影響していることが指摘されています。

一方で、「今どきの若者」という言葉は過去から現在までいつも使われる言葉ではあるものの、就労にいたるまでの生活環境も現在の中高年とは大きく異なっているのも確かでしょう。

こうした背景の中、若者への対応が難しく感じられ、手厚く就業上の配慮を行っても効果がないようにみえたり、職場では、病気ではなく甘えや怠惰と誤解されてしまい病状を悪化させてしまったりすることもあります。

このため若年労働者の特性やメンタルヘルス不調の要因などを管理監督者や人事担当者などの職場内関係者に正しく理解してもらうことは、職場のメンタルヘルス対策としてはとても重要です。

この度、産業衛生活動に活躍されているリコーグループの総括産業医の森田哲也先生をお招きして、うつ病をはじめメンタルヘルス不調の要因や課題を取り上げて、効果的なサポートのあり方についてご講演いただくこととなりました。

各事業場の産業保健、衛生管理、人事・労務担当等でご活躍の多数の皆様のご参加をお待ちしております。

座 長 日本電気株式会社 玉川事業場

篠田 薫

<講 演>

テーマ：「若者のメンタルヘルスを考える」

(株)リコー人事本部H&S統括部

総括産業医 森田 哲也 氏

<グループ討議>

グループリーダー

産業保健活動委員会委員

【第3分科会】

「働き方改革における安全衛生担当者の役割」 ～安全衛生担当者はどのようにして関わればよいのか～

一億総活躍社会を実現するため、政府主導で進められている働き方改革は、労働生産性の向上や長時間労働の改善、格差是正など、労務管理を中心とした対策ばかりが目につきますが、過重労働対策のほか健康経営の取り組みなど、安全衛生担当者としても関わっていかなければならない内容です。

そこで、今回は、安全衛生担当者が働き方改革に対して、どのように貢献していけばよいのかについて、産業医、安全衛生責任者、経営層のそれぞれの立場の先生方をお招きし、アドバイスをいただきながら、参加者のみなさんと共に考えていくためにシンポジウムを企画いたしました。

初心者から中堅、ベテランの安全衛生担当者だけでなく、産業医、産業保健スタッフ、労務担当者など、幅広く意見を交換いただきたいと思いますので、一人でも多くの方のご出席をお待ちしております。

座 長 椎野労働衛生コンサルタント事務所

椎野 恭司

<講 演> 働き方改革関連を中心として

・「産業医の立場から」 13:35～14:25

～産業医が安全衛生担当者に期待すること～

(株)ブリヂストン横浜工場 産業医 仲村 準 氏

・「安全衛生責任者の立場から」 14:30～15:20

～安全衛生担当者として行うべきこと～

井上労働衛生コンサルタント事務所 代表 井上 温 氏

・「経営的視点から」 15:25～16:15

～経営が安全衛生担当者に期待すること～

(公社)神奈川労務安全衛生協会小田原支部 事務局長 鎌田 光郎 氏

(前職：富士フイルム九州(株) 執行役員 総務部 安全環境統括部長)

・ディスカッション 16:20～16:55

次 第

開 会 10:00 ～

(1) 開 会 の 辞 (公社)神奈川労務安全衛生協会 専務理事 渡辺 辰

(2) 行政運営方針説明 10:05 ～ 11:00
「令和元年度労働基準行政の運営方針(仮称)」
神奈川労働局 労働基準部長 吉谷 真治

(3) 特 別 講 演 11:10 ～ 12:30 (質疑含む)
「働き方改革関連法案とその対応(仮称)」
株浜銀総合研究所 経営コンサルティング部
主任コンサルタント 野口 衛 氏

《 休 憩 》 12:30 ～ 13:30 (昼食：お弁当を用意してあります)

(4) 分 科 会 13:30 ～ 17:00

第1分科会 (広報部会・労務部会合同開催)

「日本の未来へ～外国人との共生」

第2分科会 (産業保健活動委員会)

「若者のメンタルヘルスを考える」

第3分科会 (衛生部会・労働衛生技術専門家会議合同開催)

「働き方改革における安全衛生担当者の役割」

～安全衛生担当者はどのようにして関わればよいのか～

申込方法について

- ① 下記申込書に必要事項を記入し、銀行振込控のコピーとともに当協会宛郵送してください。
 - ② 振込手数料は、貴社負担でお願いします。
 - ③ 申込は先着順の受付とし、定員になり次第締切りますので、早めにお申込みください。
 - ④ インターネットでの申込みができます。(会費割引あり)
- 詳しくは当協会ホームページをご覧ください。

振込先

横浜銀行・関内支店	普通	No.1063993
みずほ銀行・横浜中央支店	普通	No. 762626

受取人

公益社団法人 神奈川労務安全衛生協会
〒231-8443 横浜市中区相生町 3-63
TEL 045-662-5965

※ 申込み後取消しの場合は、早めにご連絡ください。

-----きりりとり線-----

2019.7

労務安全衛生管理夏季講座申込書

(公社)神奈川労務安全衛生協会 御中

ご希望の分科会(いずれか一つ)、昼食のお弁当の要・否に○印をつけてください

※受講番号	所属・役職名または係名	氏名	希望分科会	昼食お弁当
			1 ・ 2 ・ 3	要 ・ 否
			1 ・ 2 ・ 3	要 ・ 否
			1 ・ 2 ・ 3	要 ・ 否

(※印欄は記入しないでください)

会費 一般@5,000×名= 円
 会員@4,000×名= 円
 合計 円
 (消費税等込)

会員番号								一般
------	--	--	--	--	--	--	--	----

所属支部名 _____ 支部

*会員事業場の方で銀行振込控がない場合は下記にご記入ください。

事業場名 _____

〒□□□ - □□□□

所在地 _____

担当者所属・氏名 _____

TEL _____ FAX _____

どちらかに○印

振込先	<input type="checkbox"/>	横浜銀行・関内支店
	<input type="checkbox"/>	みずほ銀行・横浜中央支店
振込日	月	日振込(予定)

※個人情報については、当協会が責任を持って管理し、本講座の的確な実施のためにのみ活用させていただきます。